

【広報誌】 R4.3.10 発行 VOI。

[事務局]



(山形県土地改良事業団体連合会)

〒990-2473 山形市松栄1-7-48 TEL.023-674-5370 FAX.023-674-5370



置賜地区研修会を開催しました!



12月6日、今年度第3弾として置賜地区の研修会を開催しました。今回は当会顧問の進藤優貴子様

にお越しいただき、「何事もプラス思考で、人生を輝かせていきましょう」と心のこもったご挨拶をいただきました。

講演として、米沢平野土地

改良区の小形財務課長より「すべての女性が輝く令



和の社会へ」と題し、長年土地改良 区に勤められての経験談や男女共同 参画社会の実現に向けた女性の役 割についてお話いただきました。 会計帳簿等を全て手書きしていた

苦労話に加えて、女性ならではのアイデアを出しながら向上心を持って日々業務に取り組まれているお話に参加者の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

意見交換では、「第5次男女共同参画 基本計画」に基づく女性参画の推進に ついて皆さんから活発に発言いただ



きました。数字だけの目標ではなく、働くことで得

られる達成感や喜びをモチベーションと して、女性同士で団結してやりがいを共 有していくことが大切という意見や、水

土里ネットの役割を様々

な方々に知ってもらえるよう交流の 場を設けていくことが必要という意 見が出されました。女性が今以上に



頑張る、というのではなく、みんなで一緒に団結し



て進んでいこうと締めくくられました。現地研修では、 米沢平野土地改良区の中央 管理所にて、用水の管理・

監視システムを見学させていただきました。

会場をご提供いただいた米沢平野土地改良区さん

をはじめ、今 回もご協力い ただいた皆さ ま、誠にあり がとうござい ました。





全国水土里ネット女性の会総会が開催されました

2月10日、全国水土里ネット女性の会総会がオンラインにて開催され、やまがた水土里ネット女性の会からは元木会長と3名の副会長にご参加頂きました。 土地改良関係での女性参画を推進していくという全土連室本専務からの挨拶の他、福島大学の岩崎由美子教授より女性参画により農村が活性化した事例を多数紹 介していただきました。その後は山形県と福島県合同 で意見交換を行い、水土里ネットはどんな役割を担っ

ているのかなど女性の視点で広報 を行っていくことや女性理事登用 に向けての情報を共有していくこ とを再確認しました。



第4弾

村山地区研修会を開催しました!!



12月6日置賜地区研修会の後、村山地区にて地区別研修会第4弾を開催しました。41名という多くの会員の皆さんにご出席頂きました。

村山地区研修会では元木会長のあいさつの後、引き続き進藤優貴子 顧問よりご挨拶を頂き、東京のレストランで出たおむすびがおいしく、産

地を聞いたら山形のつや姫だったという心温まるエ ピソードを紹介して頂きました。続いて、寒河江川

> 土地改良区の浦山さんより、「土地 改良区」や農業用施設が地域住民 に注目されるようになったきっか けや改良区の合併を通して様々な 改革があり改良区業務や複式簿記

導入にご尽力されたお話をお聞きすることができました。また、向上心を持って何事にも前向きに仕事に取組み、自分の仕事だけを考えるのではなく職場全体を客観的に、視点を変えてみることも大切というお話に皆さんはうなずきながら聞いていました。

意見交換会では、改良区や担い手の会合での女性

出席者はほとんどいなく、参加したとき の居心地の悪さを感じる時があるので 女性理事登用の後のフォローやご夫婦 で参加してもらうなどの工夫も大切で はないかという意見や家庭と仕事の両立

を図るためにはどうしたらいいのかということが話題にあがりました。仕事に対する責任感と気持ちの切り替えを大切にしていくことで乗り越えてきたという経験談をお聞きすることができました。現地研修では、あいにくの雨で室内での研修となりました

が、ドローンを見学し参加者の皆さんは ドローンでの測量の正確さやドローン を間近にみて音の大きさ、風などに驚 かれていました。



振り返って やまがた水土里ネット女性の会 会長 元木 真澄(水土里ネット戸沢村)

例年より雪深かった冬も、ここ2,3日で日差しも柔らかくなり春めいて参りました。今年度は、一昨年からのコロナウイルス蔓延に始まり、未だに収束の兆しも見えない、誰にとっても我慢、我慢の一年となりました。そんな中ではありましたが、当女性の会では皆さんの『何とか活動をしたい』との熱い思いから、支部単位の活動とはなりましたが、全支部にて活動を実施する事が出来ました。主に講演と現地研修となりましたが、県内でありながらも知り得なかった、他の土地改良区の事業や最新式の通水施設、更には「CT技術の活用等々を拝見することができました。このように、コロナ禍の中でも実施出来ました事は、ひとえに皆さんの活動に対するご理解とご協力、そして前向きな思いの表れと、運営委員一同心より感謝申しあげます。

さて、来年度はどのような活動をしましょうか。 皆さんからの要望を聞きながら、有意義な女性の会に なるように事業計画を立て、実施していきたいと思い ますので宜しくお願い致します。



編集後記

設立2年目となり、本格的な活動へと意気込んでいた昨年度はコロナ禍となり、思うように活動できませんでした…。今年度は地区ごとに分かれてではありましたが、県内全ての地区での研修会を無事に終えることができました。普段なかなかお会いすることのできない皆さんと交流することができ、とても充実した時間となりました。たくさんのご協力、本当にありがとうございました。

来年度もよろしく

お願いいたします。